エルコメーター カバーマスター ソフトウエア 鉄筋探査機331²-SH/TH用

取扱説明書

株式会社 サンコウ電子研究所 東京・大阪・名古屋・福岡・川崎

エルコメーター®・COVERMASTER®・プロトバレは®、エルコメーター社が登録した商標です。

他のすべての商標も認知されています。

©2006年にエルコメーター社が著作権取得。

すべての権利が保持されています。この書類の一部分でも、エルコメーター社の事前の 承認なしに、いかなる形態、あるいは、いかなる方法(電子的、機械的、磁気的、光学的、 マニュアル、その他)であれ、再生、送信、複写、保存(検索可能のシステム、その他)や 他の言語への翻訳は許可されません。

この COVERMASTER®を最大限に活用して、利点を得ていただくために取扱説明書を 十分にお読み下さい。

Apr. 2007

目 次

	クション	ペー	ジ
1.	COVERMASTER®に関して ·····	••••	3
	1.1 必要システム······		3
2.	使用開始 ••••••	• • • • •	4
	2.1 COVERMASTER®のインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	4
	2.2 COVERMASTER®の削除・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	8
	2.3 COVERMASTER®の起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		9
	2.4 鉄筋探査機との接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	9
	2.5 選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	9
	2.6 ヘルプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	10
З	ューザーインターフェイス・・・・・		10
0.			10
4.	サンプルデータ ・・・・・		11
5.	ベッチの使用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		12
	5.1 バッチテンプレートの作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	12
	5.2 バッチのグループ化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	13
	5.3 鉄筋探査機へバッチテンプレートのアップロード ・・・・・	• • • • •	14
	5.4 鉄筋探査機からのバッチデータのダウンロード・・・・・	• • • • •	14
6.	鉄筋探査機データの使用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		15
	6.1 測定データと標準レポートの閲覧 ・・・・・		15
	6.2 レポートウインドウタブのユーザー設定 ・・・・・・・・		17
	6.3 カスタムレポートの作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	18
	6.4 カスタムレポートの閲覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	19
	6.5 COVERMASTER®からの印字、PDF 作成、e-mail 送信・・・・・・・		20
7.	ドキュメントとイメージの使用 ・・・・・		21
8.	ページデザイナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		22
	8.1 ページデザイン ・・・・・	• • • • •	22
	8.2 プロパティの編集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	23
	8.3 文章修正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • •	26
	8.4 文章修正データ欄ボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・		27
9.	サポート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		28

エルコメーター・COVERMASTER®ソフトウエアを購入頂きましてありがとうございました。エルコメーター社の製品のお客様になって頂いたことを心から感謝しています。

エルコメーター社は、コンクリート検査機器の設計、製造、供給に関して世界のリ ーダーの地位を誇っています。

当社のコンクリート検査製品には、広範囲に亘るコンクリートおよび土木工学に対 する検査機器が含まれています。

このエルコメーターの COVERMASTER®ソフトウエアは世界最高の製品です。 より多くの情報については、ウェブサイト www.elcometer.com をご覧下さい。

1. COVERMASTER®に関して

COVERMASTER®は鉄筋探査機 331 の設定および、使用法を単純化する強力で且つ 使用法の簡単なソフトウエアです。

- パソコン上でバッチテンプレートのデザインおよび、これを現場で使用できる ように鉄筋探査機 331 にダウンロードする。
- 鉄筋探査機 331 から測定データを COVERMASTER® データ管理システムにダウンロードする。
- 調査メモ、検査レポート、写真およびすべての他の検査情報を1カ所-COVERMASTER®に保管。
- データがすべてのレベルで容易に理解できるよう構成された、精密かつ専門的なレポートの作成。
- 報告書のPDF(ポータブルドキュメントフォーマットシステム)版作成および、COVERMASTER®から直接eメール。

1.1 必要システム

このCDのCOVERMASTER®ソフトウエアを使用するには、鉄筋探査機 331の モデルSHまたはTH、コンピュータ、データ転送ケーブルが必要です。

COVERMASTER®は WINDOWS® 2000 および、XP が入った互換性のあるコンピュ ータ上で動作します。Mac OS では動作しません。

鉄筋探査機とPCを接続するためにデータ転送ケーブルが必要です。このケーブルはTH、SHタイプに標準付属です。

2. 使用開始

この項は COVERMASTER®をはじめて使用するユーザーを対象にしたものです。ソフトを使用する前にやらなければならないステップ ―― 作業環境のカスタマイズ法および、ヘルプ参照箇所を説明しています。

2.1 COVERMASTER®のインストール

ソフトウエア COVERMASTER® をPCにインストールする方法

- PCのCDドライブに COVERMASTER®のCDを挿入 ソフトウエアインストールウイザードが自動起動します。 もし自動的に起動しない場合は、
 - ・スタート → ファイル名を指定して実行
 - ・「参照」をクリックしCDの入ったドライブを選び → AutoCSS. exe を ダブルクリック → ソフトウエアインストールウイザードが開始します。

Oコンクリート関連検査機器	×
	elcometer
カバーマスターのインストール カバーマスターは有効で簡単操作、しかもカバーメ ーターの設定も容易出来るソフトウェアーです	
EDTS+のインストール EDTS+はエクセルに直接リニアパッチを転送す る事が可能です	
コンクリートカタログ概要	-to the talks
www.elcometer.com	コンクリート関連検査機器

2) この後は、画面上のインストールウイザードに従って下さい。

セトアプのす	言葉を選んで
12	インストル中利用言葉を撰びます:
	日本語
	OK キャンセル



🕼 CoverMaster セットアップ	
使用許諾契約書の同意 続行する前に以下の重要な情報をお読みください。	
以下の使用許諾契約書をお読みください。インストールを続行するにはこの契約書に同意する 要があります。	æ
SOFTWARE LICENCE AGREEMENT Elcometer Instruments Limited ("Elcometer") agrees to licence the enclosed software and the Customer agrees to pay the licence fee (where applicable) to Elcometer or its distributors (as the case may be) and to take a licence of the same upon the terms and subject to those terms and conditions by opening this sealed package containing the Software. If you do not agree to these terms and the following terms do not use the Software return it to the place you obtained this product together with all the	
 同意する(A)) 同意しない(D) 	
< 戻る(B) 次へ(N) > キャ	ンセル

🖶 CoverMaster セットアップ
インストール先の指定 CoverMaster のインストール先を指定してください。
セットアップは[name]を以下のフォルダにインストルします。
続行するにコま「次へ」をクリックしてください。違うフォルダを指定したければ「ブローズ」をクリック してください。
C.¥Program Files¥Elcometer¥CoverMaster 参照化
このプログラムは最低 18.8 MBのディスク空き領域を必要とします。
< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

信 CoverMaster セットアップ	×
ブログラムグルーブの指定 プログラムアイコンを作成する場所を指定してください。	>
1000000000000000000000000000000000000	
続行するには「次へ」をクリックしてください。違うフォルダを指定したければ「ブローズ」をクリック してください。	
CoverMaster 参照(r)	
< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル	

信 CoverMaster セットアップ
追加タスクの選択 実行する追加タスクを選択してください。
CoverMaster インストール時に実行する追加タスクを選択して、「次へ」をクリックしてください。
Additional icons:
Create a desktop icon
Create a <u>Q</u> uick Launch icon
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

🖶 CoverMaster セットアップ	
インストール準備完了 ご使用のコンビュータへ CoverMaster をインストールする準備ができました。	
インストールを続行するには「インストール」を、設定の確認や変更を行うには「戻る」をク てください。 -	レックし
インストール先: C:¥Program Files¥Elcometer¥CoverMaster	<u> </u>
プログラムグループ: CoverMaster	
追加タスク一覧: Additional icons: Create a desktop icon	
	▼ ►
< 戻る(B) (インストールの)	キャンセル





2.2 COVERMASTER®の削除

COVERMASTER®ソフトウエアを削除するには、プログラムを削除するために 行う通常のWINDOWS®の手順に従って行って下さい。

2.3 COVERMASTER®の起動

他のソフトウエアを起動する場合と同様に COVERMASTER®を起動して下さい。

2.4 鉄筋探査機との接続

情報を鉄筋探査機®とやりとりする場合は、コンピュータと鉄筋探査機を接続しなけれ ばなりません。

鉄筋探査機の接続方法

- 1. データ転送ケーブルの一端の9ピンメス型Dタイプコネクタをパソコンの com ポート^b に接続します。
- 2. データ転送ケーブルの他端の 5 ピンコネクタを鉄筋探査機 裏面のアクセスカバー 下にある RS-232C コネクタに接続します。
- 3. 鉄筋探査機のスイッチを ON し、測定値画面が表示されていることを確認します。
 - a)鉄筋探査機がコンピュータに接続されていなくても、バッチテンプレートの作成、 すでにダウンロードされているデータの閲覧、レポートの作成に COVERMASTER®を使用する事が出来ます。
 - b) PCに RS-232C コネクタが無い場合、RS232C-USB 変換ケーブルをご利用下さい。 このケーブルは市販の物で流用できます。

2.5 選択

COVERMASTER®の作業環境をカスタマイズするためには、このメニュー(選択)を使 用します。(ファイル → 選択)

計測単位としてメートルまたはインペリアル規格、eメールレポートフォーマット(PDF またはJPEG)、変化率の閾値^c、レポートページのサムネイル画像品質を選択します。

鉄筋探査機 331 が接続されている com ポートをセットします。

選択	×
 □- 選択 □- <u>股</u> □- インターフェイス □- プロトバレ331 	 一般 かぶり厚とグリッドの単位 かぶり厚さとグリッド寸法を表示する時の計測単位を指定してください
	mm&メートル 国度表示に使用する計測単位を指定して下さい
	摂氏(°C) ▼ E-mailレポートのフォーマット おけまた
	変化半の時間 閾値の変化率を用いた概要図を使用するため閾値を入力しなさい かぶり厚(mm) 0 ハーフセル(mv) 0
I	OK キャンセル

2.6 ヘルプ

ソフトウエア COVERMASTER®に対するヘルプはファイルで提供されます。 このヘルプファイルのPDFバージョンは COVERMASTER®CDに含まれています。 もしこのヘルプファイルのいずれかのセクションを印刷する必要があれば、このPDF バージョンから印刷して下さい。 鉄筋探査機 331 のヘルプが必要ならば、COVERMASTER®に含まれている操作説 明の2項を参照下さい。

質問に対する回答が得られない場合は、販売店にお問い合わせ下さい。

c) 変化率の閾値は、設定されるだろう、いかなる上限値および、下限値とも無関係の任意の下限値です。 これは一般にある値より低い測定値を注目させるために使用されます。変化率の閾値は概要レポートにのみ適用されます。23ページの"8.2 プロパティの編集"の中の変化率の方法を参照下さい。

3. ユーザーインターフェイス

COVERMASTER®のユーザーインターフェイスは WINDOWS®エクスプローラの標準 インターフェイスに非常によく似ています。

- 1. ツールバー:カット、コピー、削除、アップロード、ダウンロード等
- 2. エクスプローラウインドウ:パソコンおよび鉄筋探査機のファイル・フォルダのリスト
- 3. リストウインドウ:フォルダ内のファイルまたは鉄筋探査機のファイルのリスト
- 4. レポートウインドウ:ファイルの内容を表示(このウインドウを最大または、最小にす るためにはこのウインドウの左角にある F をクリックします。)

多くのメニューコマンドおよびアクションは各ユーザーインターフェイスウインドウの中で右マウスボタンをクリックすることでアクセスできます。

COVERMASTER®を使用していく中で、どちらの方法(ボタン又は右クリック)が使い易いかみつけて下さい。



4. サンプルデータ

COVERMASTER®ソフトウエアをインストールするとき、サンプルデーター式がローカ ルフォルダに作成されます。このフォルダについてはエクスプローラウインドウを見て 下さい。

このローカルフォルダの内容を確認して下さい。ファイルにはリニアとグリッドのバッチ データの選択、文書とイメージが入っています。

🏟 エルコメークーカパーマスター							aloi Xi
ファイル 情報							
📄 新しいフォルダ 🗙 前間部	😑 名前の変更 🍐 t	: 🐴 מאומי	ne- 📑	NEO FIT			
C D-hJWExample	e Data						
フォルタリスト D カバーメータのデーク フロトプレ331 デンフレート レポート D つかい Covernater Data Documents Images	2500 Coverneter Data Documents Trages	742	7 B2	1751	itānia	NE	
							10

サンプルデータはサンプルテンプレート(ご使用の鉄筋探査機へのアップロード用) とサンプルレポートを含みます。これらのテンプレートとレポートを使用して実験すれ ば、すぐに COVERMASTER®の基礎と何が出来るかを学ぶでしょう。 サンプルデータを消去することは(例えば、COVERMASTER®について学び終えたと

き)COVERMASTER®ソフトウエアの操作に支障はありません。

5. バッチの使用

この項では、COVERMASTER®ソフトウエアが、鉄筋探査機331と共にどのようにバッチを作成し、転送するのに使用されるかを説明します。 注)グリッドバッチは331SHにはアップロードできません。

- バッチテンプレートの作成
- バッチのグループ化
- ・ 鉄筋探査機へのバッチテンプレートのアップロード
- ・ 鉄筋探査機からのバッチデータのダウンロード
- 5.1 バッチテンプレートの作成

PCでバッチテンプレートを作成し、現場で使用出来るように鉄筋探査機 331 にその テンプレートをアップロードします。

いずれのテンプレートも複合バッチを含む事が出来ます。

バッチテンプレートの作成:

- 1. エクスプローラウインドウで"テンプレート"をクリック
- 2. ツールバーの「新しいテンプレート」をクリック

12h	50 S	7070-5					
01-s-507-5 -501-6231 5020-5 0-34		0					
Documents Images	新規						
	BUT XIE BOT X 115 BOT I TOF						
	聖式 予数 列数 行数 グループ化… 上	NICEN TRUCE					

- 3. テンプレートの名前を付け、リターンを押す
- 4. レポートウインドウで「新しいバッチ」をクリックし、「かぶり厚バッチ」または「ハーフ セルバッチ」を選択。テンプレートバッチウイザードが始まります。
- 5. バッチを定義するために、ウイザードの指示に従って下さい。(グリッド/リニア、 容量、スペースと限界値)
- 6. 「完了」をクリックしてバッチテンプレートを保存します。 かぶり厚バッチは青いアイコンで確認できます。ハーフセルバッチは黄色いアイコンで確認できます。
- 7. テンプレート内のバッチは必要に応じて編集または削除できます。 レポートウインドウの編集または削除ボタンをクリック。

5.2 バッチのグループ化

COVERMASTER®は検査でのかぶり厚さとハーフセル電位測定を簡単で見易い図表に結合するレポートを含みます。

これらのレポートは、COVERMASTER®が最初にインストールされた時に「マイレポート」に入っている「結合タイプ」と「上書きタイプ」です。

これらのレポートは同名の一対のレポートにのみ使用できます。(ひとつのバッチはかぶり厚測定で、もうひとつはハーフセル電位測定)

もしバッチを作成していてこれらのレポートを使用したいのならば Ctrl キーを押した

まま同じ名前にしたい 2 つのバッチをクリックし、「グループ^d」ボタンをクリックします。 鉄筋探査機にそのバッチがアップロードされる時は、その 2 つのバッチは同じ名前を 持っています。

d) バッチのグループ化を解除する時は「その他」ボタンをクリックします。

5.3 鉄筋探査機へバッチテンプレートのアップロード

ー度テンプレートを作成すれば、現場で使用できるように鉄筋探査機331にそのテン プレートを転送(アップロード)できます。

始める前に:

PCに鉄筋探査機 331 を接続し、鉄筋探査機の電源が ON か確認して下さい。 ("2.4 鉄筋探査機 331 の接続"を参照)ダウンロードと/またはアップロードボタンが 選択可能で、準備が整っていればステータスバーに「接続完了」が表示されます。 接続を再確認するには「リフレッシュ」ボタンをクリックして下さい。 バッチテンプレートのアップロード:

- 1. エクスプローラウインドウの「テンプレート」をクリック
- 2. リストウインドウのアップロードしたいテンプレートをクリックします。ひとつ以上選択す る時は、Ctrl キーを押しながら必要なテンプレートをクリックします。
- 3. ツールバーの「アップロード」をクリック。アップロードウイザードがスタートします。
- いずれのバッチも鉄筋探査機にアップロードする時に名前(バッチID)が付けられます。バッチIDはテンプレート名とナンバーから派生します。ナンバーはバッチ順(各バッチはテンプレート内の順により番号付けされる)または、アップロード数(各バッチは何回アップロードされているかで番号付けされる)のいずれかにより付けられます。
 もし、鉄筋探査機にバッチデータをコピーや上書きしたいのならば「バッチ順」を選びます。
- 5. テンプレート内すべてのバッチのヘッダーフィールドヘコピーされる初期タグ(英数字 情報)を入力。
- 6. テンプレート内の特定のバッチに付けるタグ(英数字情報)を入力。これらのタグは前のステップで定義された情報を上書きします。
- 7. 「終了」をクリックしてテンプレートをアップロードします。

5.4 鉄筋探査機からのバッチデータのダウンロード

鉄筋探査機で測定するとき、バックアップ、分析、レポート作成に向けて、読取値を COVERMASTER®ソフトウエアへ転送(ダウンロード)出来ます。

始める前に:

PCに鉄筋探査機331を接続し、鉄筋探査機の電源がONか確認して下さい。

("2.4 鉄筋探査機 331 の接続"を参照)ダウンロードと/またはアップロードボタンが 選択可能で、準備が整っていればステータスバーに「接続完了」が表示されます。接 続を再確認するには「リフレッシュ」ボタンをクリックして下さい。

バッチテンプレートのダウンロード:

1.エクスプローラウインドウの「エルコメーター331」をクリック

2.リストウインドウでダウンロードしたいテンプレートをクリックします。ひとつ以上選択

する時は、Ctrl キーを押しながら必要なテンプレートをクリックします。

3.ツールバーの「ダウンロード」をクリック。

4.ダウンロードしたデータを保存したいフォルダを選び「OK」をクリックしてデータをダ ウンロードします。

6. 鉄筋探査機のデータの使用

この項では、一度鉄筋探査機のバッチデータが COVERMASTER®にダウンロード されると何が出来るかを説明します。

- ・測定データと標準レポートの閲覧
- ・レポートウインドウタブのユーザー設定
- ・COVERMASTER®からの印字、PDFファイル作成、e-mail
- ・カスタムレポートの作成
- ・カスタムレポートの閲覧
- ・文章、イメージの使用

6.1 測定データと標準レポートの閲覧

ダウンロードされた測定データの閲覧と修正、標準レポートの作成は、 COVERMASTER®ソフトウエアを使用すれば早く簡単です。

測定データの閲覧と修正:

- 1. エクスプローラウインドウでデータが保管されているフォルダを開く。
- 2. リストウインドウで閲覧したいバッチをクリック。ひとつ以上のバッチを選択する

ときは <u>Ctrl</u> キーを押しながら必要なバッチをクリック。レポートウインドウで、 測定タブをクリック。測定データが表示されます。

 すべてのデータは測定タブ上で、簡単に上書き修正できます。列、行、限界 値、メモ、etcを修正するには、ヘッダータブをクリックし変更してください。
 注)ヘッダータブで、列と行数を減らすときには、データが削除されるので注 意して下さい(警告が与えられます)。測定タブでのデータ変更はいずれも即 実行され、元には戻りません。

エルコメーターカバーマスター ファイル 情報																-	
📄 新しいフォルダ 🗙 利期) 🖃	〉名前(の変更	do	切り取	10) 28	!- (i k	9月()							
〇 一つ ローカル¥Examp	ole Da	ta¥C	oven	neter	Dat	а											
フォルダリスト	名前					理式		列鼓		行数		読取(<u>1</u> 0000	修正			
🖂 🔇 カバーメータのデータ	⇒E)	ample	la			かぶり	厚	1		1000		50		2005/0	01/07 15	5:33:42	
- 🗢 70H/SV331	QÐ	ample	ib			かみり	厚	12		5		60		2005/1	2/15 13	8:31:14	
- デンフレート	<⇒E)	ample :	lc			かぶり	厚	65		33		2145		2006/06/07 14:14:12 2006/06/07 14:15:40			1
		rample 2	2			加切	厚	24		10		240					1
E- Evample Data	¢е	cample 2	2			ハーフ	セル	24		10		240		2006/0	6/13 13	3:51:16	
- Covermeter Dat	a																
- Documents	1000			-	>												1 -
images	1	1	92-1		Ë) i	売取値の	财平储	個人	の評価	6 E	ストクラ	4 !	リラフと記	朝到直	057	7 L	<u>, </u>
	12020	A	В	C	D	E	F	G	H)	K	L	M	N	0	Ρ
	1	30	42	39	33	26	18	24	33	38	44	50	47	46	47	48	50
	2	41	42	33	19	18	16	26	24	37	41	49	45	45	45	49	55
	3	42	43	19	18	17	20	27	14	33	33	48	50	52	50	52	47
	4	43	38	19	16	15	15	15	13	19	15	48	45	55	45	52	55
	5	38	34	18	14	19	12	16	19	12	14	47	47	56	45	51	55
	6	32	33	18	19	16	11	14	13	10	11	13	44	46	46	50	53
	7	38	23	31	19	23	15	16	16	12	13	14	38	55	45	47	52
	8	33	34	26	12	24	18	15	12	11	24	22	44	44	48	55	46
	9	26	26	23	24	25	19	11	18	12	23	29	37	55	49	49	48
	10	29	27	28	27	34	28	23	27	22	33	29	46	55	50	49	44
4		1000															
																	-

標準レポートの閲覧:

- エクスプローラウインドウでデータが保存されているフォルダを開いて下さい。
- リストウインドウで閲覧したいバッチをクリック。ひとつ以上のバッチを選択する
 ときは Ctrl キーを押しながら必要なバッチをクリック。
- 3. レポートウインドウで必要なタブをクリックします。グラフ、グラフと読取値、読 取値の評価など。
- レポートの各ページを閲覧するには、レポートウインドウの左側にあるレポートのサムネイルをクリックします。スクリーン上のレポートのサイズを調整するには、ズームプルダウンリストを使います。



6.2 レポートウインドウタブのユーザー設定

ヘッダー、測定とレポートタブは常にレポートウインドウ上で見られます。 他のすべてのタブ(およびユーザー定義のタブ)は追加または削除が出来ます。

- 1. エクスプローラウインドウで「レポート」をクリック。
- 2. リストウインドウで「タブレポート」欄の全てのレポートがレポートウインドウ内に タブとして現れます。この欄からレポートを追加または削除するには2つの欄 の間にある矢印「>」または「<」を使います。
- ・削除不可な標準レポートと、削除可能なユーザー定義のレポートの2種があり ます。

エルコメーターカバーマスター	No.			- Hilli	_ D ×
ファイル 情報					
新規レポート × 日日) - 199 20103	in 🗋 in the			
③ ● レポート	-			_	
フォルタリスト	(名前)			(タブレポート)	
 カパーメータのデータ ブロトパル331 デンプレート レート レート レート レート レート レート レート レート ビーー Example Data 	● クラア(白黒) ● レポート例1 ● レポート例2 ● 区面的な機 ● 区面的な機 ● 区面的な機 ● 区面的な機 ● 区面的な数 ● 区面的に総 ● 区面的に総	要 なたかぶり厚 なたハーフセル 化率の見本 括された	> く 3 ^{編#} 自22	 ● 採択者の非価 ● 図々の評価 ● ビストグラム ● グランと読取値 ● グラン ● グラン ● ブラン 	
	Litzfeato - Hizfeato				
	**	型式	ページタイプ		
-					
					lle

6.3 カスタムレポートの作成

COVERMASTER®によって供給される標準レポートは、おそらく必要とするレポートの多くを満たすでしょう。しかしながら、これらのレポートをもしユーザー設定する必要、または新しいレポートを作成する必要があれば、COVERMASTER®に含まれているレポートデザイナーを使います。

カスタムレポートを作成する:

▲エルコメーターカパーマスター ファイル 情報					
新規レポート 前	除 💷 名前の変	שב 🛐 שנ-			
フォルダリスト ■ かパーメータのデータ プロトパレ331 マテンフレート ● レポート ■ ② ローカル © ■ Example Data	名前	要 ねたかぶり厚 ねたハーフセル 北軍の見本 様本れた	*	タブレポート ● は表取1版の5年価 ● 国々の5年価 ● ヒストグラム ● グランと読取値 ● グラフ	
	マイレホート	>新規 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	## 👔 I [.]	REDICTO	

- 2. ツールバーで「新規レポート」をクリック。
- 3. レポート名を付けてPCのリターンキーを押す。
- レポートウインドウで「新規ページ」をクリックし、「最初のページ・ページ詳細・ 最終ページ」のなかのページタイプを選びます。
 - ・最初のページ:レポートのタイトルページとして使われる。 文章、図形、グラフを含むことが可能。読み取りデータの表示 には使われない。レポート印字時に最初に印字する。
 - ・ページ詳細:読み取りデータの表示に使われる。(概略、読取値、ヒストグラ
 - ム、作業)レポート印字の時に中間に印字する。
 - ・最終ページ:レポートメモ、要約ページに使われる。文章、図形、グラフを含むことが可能。読み取りデータの表示には使われない。レポート印字時に最後に印字される。

新規ページがレポートウインドウに表示されます。

- 5. レポートウインドウのページをクリックし、「編集」ボタンをクリック。ページデザ イナーが開始します。
- 6. レポートを定義するには"8 ページデザイナー"に従って下さい。
- 7. 終了するときにレポートレイアウトを保存するには、「保存」をクリックして下さい。

6.4 カスタムレポートの閲覧

カスタムレポートを閲覧する:

- 1. エクスプローラウインドウでデータが保存されているファイルを開いて下さい。
- 2. リストウインドウで閲覧したいバッチまたは COVERMASTER®バッチをクリック します。バッチをひとつ以上選ぶには、Ctrl キーを押しながら必要なバッチ をクリックします。
- レポートウインドウで「レポート」タブをクリックし、レポートドロップダウンリスト からレポートを選びます。
- レポートの各ページを見るには、レポートウインドウ左側のレポートのサムネ イルをクリックします。画面上のレポートサイズを調整するには、ズームドロッ プダウンリストを使います。



6.5 COVERMASTER®からの印字、PDF作成、e-mail 送信

現時点でレポートウインドウに表示されているいずれのレポートも:

- 印字できる
- アドビ®PDF(ポータブル・ドキュメント・フォーマット)ファイルとして保存できる。
- ・ 添付[•]として e-mail で送信できる。

レポートウインドウで適当なボタンをクリックし、標準的なWindows®の指示に従って下さい。

③ □ □ = 力ル¥Exan	nple Data¥Covermete	- Data	L menters	1.0000	1 1499-14	
オルタリスト	治則	空式	列氨	行要犯	:元邦灯道	
■ カバーメータのナータ プロトバル331	Example 1a	かぶり厚	1	1000	50	2005/01/07 15:33:42
- 2 テンプレート	Example 1b	かぶり厚	12	5	60	2005/12/15 13:31:14
	Example 1c	かぶり厚	55	33	2145	2006/06/07 14:14:12
🖻 🧳 ם-לאו	Example 2	ハルシリキ	24	10	240	2006/06/07 14:15:40
	た 入ッダー 潮	定に読取値の評価	(間々の副	平価 ヒスト	ガラム ガラフ	
Images		定 読取値の評価 ・ ズー	個々のI -ム: フルペ	平価 ヒスト ージ	072 077 0 0 0 0 0	と読取値 グラフ / しま - リント <i>全</i> PDF 📄 :
Images	下 ヘッダー 測 レポート: レポート例3 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	定 読取値の評価 ・ ズ・	個々のii -ム: フルペ	平価 ヒスト 	954 957 2 2 7	<u>と詰取値 - ヴラフン しま</u> こ リント 🏠 PDF 🕞 :

e) ファイル > 選択 > 一般又は全般 で e-mail 添付のフォーマット (PDFファ イルまたは JPEG イメージ)を選んで下さい。

7. ドキュメントとイメージの使用

ドキュメント、イメージ、他の重要なファイルを保存するのに COVERMASTER®を 使います。これらのファイルを検査現場、場所、顧客などでグループ分けします。 ドキュメント、イメージまたは他のファイルタイプを保存するには標準的な Windows®の"ドラッグアンドドロップ"または、"コピーアンドペースト"技法を使っ てリストウインドウにファイルを置いて下さい。

エルコメーターカバーマスター		- 219	ni:				
ファイル 情報							
📑 新しいフォルダ 🗙 削除	● 名前の変更	🖕 राजमालः 📩	3K- []	#870(1()			
G 🖯 🗃 ローカル¥Examp	le Data¥Documer	nts					
フォルダリスト B かパーメータのデータ グロトドル331 ジェングレート レポート D ローカル B Example Data Coverneter Dat Images	Call Excel Document Exa Dof example.pof Word Document Exa	型式 mple.xis mple.doc	Pilât	行数	1表取)通	1/2 IE	
<u>× </u> }	1						

8. ページデザイナー

この項ではページデザイナー(COVERMASTER®の中に組み込まれてるレポートを 作成したり、ユーザー設定できるプログラム)の使い方を説明します。ページデザイ ナーはユーザー独自のレポートを作成している時に開始します。"6.3 カスタムレポ ートの作成"を参照。

- ・ ページデザイン
- プロパティ編集
- ・
 文章修正
- 1. オブジェクト抜粋ウインドウ
- 2. ツールバー
- 3. オブジェクト選択ウインドウ
- 4. プロパティ編集
- 5. かぶり厚/ハーフセル選択ボタン
- 6. ページレイアウトウインドウ

🦛 ページデザイン			
レポート			
ズーム: <mark>アルページ</mark>	💽 🔒 保存 🛛 🗙 削除 🍃 切り取り 📑 コピー 📔	111日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11	リッド 🚦 スナップ
浸 選択 ○ ◇ 図形枠 ○ ◇ メモ ○ ◇ グニコのり □	0 30 60 90 120 150 180	名前 ChartOverview1 Company Logo Memo9 Memo11 Shape1 Shape2 Memo5 Memo7	3
◆		Shape3 Memo8 プロパティ編集 ページの幅 (mm) ページの高さ (mm) パージの種類	▼ 210 297 ページ詳細
 ◇ ヒストグラム ○ 実行 ○ 総括概要 		ページの表示方法 用紙サイズ 4	紙表示 初期状態
<u>مَحْمًا</u> 777	2	↔੦ かぶり厚	5 -1- №-7±ル

8.1 ページデザイン

ページの中身は、図形、メモ、読取値などといった"オブジェクト"です。 ページにオブジェクトを追加するには、オブジェクト抜粋ウインドウ(1)の中のオ ブジェクトを選び、カーソルをページレイアウトウインドウへ動かし、クリックして必 要なサイズにオブジェクトをドラッグします。一度オブジェクトが作成されると、ドラ ッグで移動でき、オブジェクト端周囲のハンドル上をドラッグしてリサイズできま す。

オブジェクトのレイアウト、属性、中身の精密なコントロールは、プロパティ編集 (4)の中のオブジェクトプロパティを修正することによって可能です。

ページに読取値またはチャートを追加するときは、「かぶり厚」か、「ハーフセル」 かを選択するのに、選択ボタン(5)を使います。

オブジェクトがページに追加されるとき、オブジェクト名がオブジェクト選択ウイン ドウ(3)に現れます。

ツールバー(2)上のボタン、ズーム、保存、削除、切り取り、コピー、ペーストは標準的な Windows®技法で使います。

8.2 プロパティの編集

オブジェクトのレイアウト、属性、中身の精密なコントロールはプロパティ編集を用いてオブジェクトプロパティを修正すれば可能です。

プロパティ編集で調整できるオブジェクトプロパティは、下記にリストされています。 プロパティのリストは選択されたオブジェクトのタイプによって有効です。(図形枠、 メモ、グラフィック、概要チャートなど)

プロパティ	説明
3D:	3次元または2次元のヒストグラムと実行チャートを選択
整列:	メモブロック内の文章の整列(上寄せ、中間、左寄せ、右
	寄せなど)
定着:	ブロックがページにどのように定着するか定義する
	定着位置はもしページサイズが変更になっても持続する
縦横比	範囲ボックス内にどうグラフィックが収まるか定義する
バーカラー	ヒストグラム上のバーの色
バー間隔	ヒストグラム上でバーとバーの間にスペースを置く
バッチタイプ	かぶり厚バッチまたはハーフセルバッチ
太字	メモブロック内の文章を太字にする
セルカラー	セルに背景色があるか、背景色がないかを定義する
セルフォントサイズ	セル内の文章サイズ
セル文章	文章がセル内に表示されるかどうかを定義する
チャートタイプ	実行チャートが折れ線又は棒グラフどちらで表示されるか
	定義する
塗りつぶし色	図形の塗りつぶし色
塗りつぶしスタイル	図形の塗りつぶしスタイル(無地、対角線、斜線など)
フォントカラー	メモブロック内の文章色
フォント名	フォントタイプを定義する(Arial、Times など)
フォントサイズ	メモブロック内の文章サイズ(ポイント単位)
色変化の方法	なし:色変化なし
	警告:上/下限値を使った色変化(警告リミットも参照)
	最大最小:最小と最大読取値間の色変化
	限値:下限と上限間の色変化
	しきい値:緑/白=上しきい値
	しきい値:赤/黒=下しきい値(2.5選択 参照)
グラフィック	グラフィックファイルの選択
グレースケール	グラフィックをグレースケール又はカラーで表示する
グリッド	ヒストグラムと実行チャートにグリッドラインを表示する
ページごとのグリッド列	レポートの1ページに表示されるグリッドバッチの列数
	(ページごとのグリッド行も参照)
グリッドライン方法	全てのセルの周り、又はグリッドラインスペースプロパティ
	で定義されたセルグループの周りにグリッドラインを引く
グリッドライン	グリッドラインが目に見えるか定義する
グリッドラインスペース	グリッドライン間のスペースを定義する
	(上項の"グリッドライン方法"も参照する)
ページごとのグリッド行	レポートの1ページに表示されるグリッドの行数
	"ページごとのグリッド列"も参照
高さ(mm)	mm 単位のオブジェクト高さ
斜体	メモブロック内の文章が斜体か真っ直ぐかを定義する

プロパティ	説明
キーステップ	概要と読取値のチャート上のカラーキーバーの解像度を
	定義する。 2~15 で調整可能
左(mm)	ページの左端とブロックの左端の間隔を定義する("上"も
	参照)
ページごとのリニア列	レポートの1ページに表示されるリニアバッチの列数
	(ページごとのリニア行も参照)
ページごとのリニア行	レポートの1ページに表示されるリニアバッチの行数
	(ページごとのリニア列も参照)
ラインカラー	図形の境界線の色を定義する
ラインスタイル	図形の境界線のスタイルを定義する(ソリッド、ダッシュ、ド
	ットなど)
ライン幅	図形の境界線の太さを定義する
名前	オブジェクト名を定義する。オブジェクト名はオブジェクト
	選択ウインドウに表示されます
ページ幅(mm)	mm単位でページ幅を定義
ページ高さ(mm)	mm単位でページ高さを定義
ページタイプ	ページタイプを定義:最初のページ、ページ詳細、又は最
	終ページ
ページ向き	縦長(初期設定)または横長
用紙サイズ	用紙寸法:A3、A4、Letter など
主要なバッチタイプ	結合された概要オブジェクト用。読取値(かぶり厚又はハ
	ーフセル)のどちらのタイプをグラフで表し、どちらのタイプ
	を値で表示するかを定義する
形	オブジェクトタイプを形作る:長方形、水平線又は垂直線
凡例表示	カラーキーバーと凡例が見えるかどうか定義する
マークフレーム表示	ヒストグラム上の頻繁な値の周りにボックスを置く
正方形のセル	グリッドセルを正方形にするのかどうか定義する
取消線	メモブロック内の文書スタイルを取り消しにするか定義する
	(取り消し)
文章	文章修正を開く
上(mm)	ページの上端とブロックの上端の間隔を定義("左"も参
	照)
下線	メモブロック内の文章スタイルを下線にするか定義(下線)
限値かぶり厚の警告	色変化の方法=警告の時のみ有効
(mm)	警告色を発するかぶり厚限値の周囲の値を、概要、読取
	値、結合チャートに表示するかを定義
限値ハーフセルの警	色変化の方法=警告の時のみ有効
告(mV)	警告色を発するハーフセル限値の周囲の値を概要、読取
	値、結合チャートに表示するかを定義
幅(mm)	mm 単位でのオブジェクト幅
文字繰り越し	メモブロック内の文章を下の行に繰り越すかどうか定義

8.3 文章修正

ページデザイナーのページレイアウトウインドウ上に文章やデータ欄を入力するのに文章修正を使います。

文章修正を開くにはページデザイナーのテキストフィールド内のボタンをクリック します。

配置(I頂部左, I頂部 [左, I頂部] バッチタイプ かぶり厚バッチ 太字 表示する フォントカラー clBlack フォントオイズ 10 ブ目の高さ(mm) 10 単体 表示しない 項目の名前 Memo20 取消線 表示しない ラキスト 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	配列(左,中央,右)	頂部左
バッチタイプ かぶり厚バッチ 太字 表示する フォントカラー clBlack フォント名 Arial フォントサイズ 10 項目の高さ(mm) 10 項目のた余白(mm) 10 項目の名前 Memo20 取消線 表示しない ラキスト 「 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	配置(頂部左,頂部	[左,頂部]
太字 表示する フォントカラー cBlack フォントオイズ Arial フォントサイズ 10 項目の高さ(mm) 10 項目の高さ(mm) 北 項目のた余白(mm) 10 項目の名前 Memo20 取消線 表示しな() テキスト 「 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しな() 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しな()	バッチタイプ	かぶり厚バッチ
フォントカラー clBlack フォント4 Arial フォントサイズ 10 項目の高さ(mm) 10 斜体 表示しない 項目のた余白(mm) 10 取消線 表示しない テキスト 「のしい」 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	太字	表示する
フォント名 Arial フォントサイズ 10 項目の高さ(mm) 10 斜体 表示しない 項目の左余白(mm) 10 項目の右前 Memo20 取消線 表示しない ラキスト 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	フォントカラー	clBlack
フォントサイズ 10 項目の高さ(mm) 10 斜体 表示しない 項目の左余白(mm) 10 項目の右前 Memo20 取消線 表示しない テキスト 項目の上余白(mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	フォント名	Arial
項目の高さ(mm)10斜体表示しない項目の左余白(mm)10項目の名前Memo20取消線表示しないテキスト項目の上余白(mm)150項目のアンダーライン表示しない項目の幅(mm)55テキスト項目を囲む表示しない	フォントサイズ	10
斜体 表示しない 項目の左余白(mm) 10 項目の名前 Memo20 取消線 表示しない テキスト	項目の高さ(mm)	10
項目の左余白 (mm) 10 項目の名前 Memo20 取消線 表示しない テキスト 項目の上余白 (mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅 (mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	斜体	表示しない
項目の名前 Memo20 取消線 表示しない テキスト	項目の左余白 (mm)	10
取消線 表示しない テキスト 項目の上余白 (mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅 (mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	項目の名前	Memo20
テキスト … 項目の上余白 (mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅 (mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	取消線	表示しない
項目の上余白 (mm) 150 項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅 (mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	テキスト	
項目のアンダーライン 表示しない 項目の幅(mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	項目の上余白 (mm)	150
項目の幅 (mm) 55 テキスト項目を囲む 表示しない	項目のアンダーライン	表示しない
テキスト項目を囲む 表示しない	項目の幅(mm)	55
	テキスト項目を囲む	表示しない

- ・ 文章を入力するには文章修正ウインドウをクリックして文章を打ちます。
 新しい行を入力するには送りリターンキーを使います。
- データ欄を入力するには文章修正ウインドウをクリックしてデータ欄ボタンを クリックします。データ欄ボタンの説明は"8.4 文章修正データ欄ボタン"に出 ています。

終了するときはOKボタンをクリックしてページレイアウトウインドウに文章を入力します。

đ	🔲 इन्द्रराख्नम् 🔜 💷 🗵					
	<u>り</u> あ ぶり 厚					× ×
	バッチフォーマット	読取値	作成日	平均	n<下限	顧客名
	グリッド幅	鉄筋直径	作成日時	標準偏差	n>上限	工事名/調査名
	バッチID	鉄筋規格	アップデート日	最大値	%<下限	工事箇所/調査箇 所
	データファイルの場 所	上限設定値	ページNo,	最小値	%>上限	探查対象面
	行数	下限設定値	閾値	範囲	n>>範囲	探查担当者
	列数	単位			n<<範囲	۶Ł
					% >>	セルタイプ
					% <<	温度
Z	キスト					11.

8.4 文章修正データ欄ボタン

データ欄ボタンの説明は下記です。

データ欄ボタン	説明
バッチフォーマット	"リニア"又は"グリッド"
グリッドスペース	各グリッド正方形のサイズ
バッチID	バッチ名
ファイルパス	コンピュータ上のデータファイルの場所
行	グリッドバッチの行数
列	グリッドバッチの列数
読取値	バッチ内の読取値の数
バーサイズ	バーサイズ/直径
バーシリーズ	"メートル法"、"英国法定規準"、"ASTM/カナダ"、または
	"日本"
上限	上限
下限	下限
単位	"mm"または"インチ"
今日のデータ	今日のデータ
データ作成	データレポート作成
データアップデート	データレポートのアップデート
ページNo.	レポートのページ数
しきい値	色変化のしきい値(概要レポート用)
平均	読取値の平均(中間)
標準偏差	読取値の標準偏差
最高	最高読取値
最低	最低読取値
範囲	最高読取値と最低読取値との差
n<限値	下限以下の読取値数
n>限值	上限以上の読取値数
%<限值	下限以下の読取値割合
%>限值	上限以上の読取値割合
n≫:	範囲以上(無限)の読取値数
n≪:	範囲以下の読取値数
%≫:	範囲以上(無限)の読取値割合
%≪:	範囲以下の読取値割合
顧客	顧客名
現場	現場名
場所	場所
エリア	エリア
技術者	技術者名
メモ	メモ
セルタイプ	Cu/CuSO4、Ag/AgCl など
温度	××℃または××°F

9. サポート

このソフトウエア、鉄筋探査機の製品情報等は最寄りの営業所または、販売店へお問い合わせ下さい。